

iwata

取扱説明書

■ エアーブラシ



HP-TH2

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告および注意事項、取扱い方法について記載しています。ご使用前に、必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

The English version is Printed on the back page.



この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。使用時に不用意に色材が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。△印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

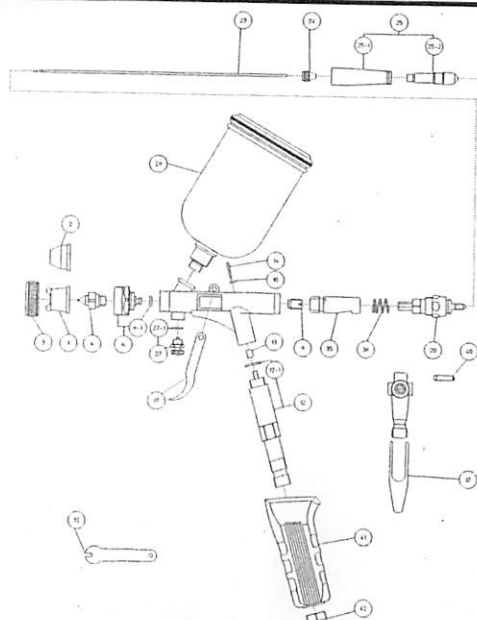
警告	警告内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。
重要	機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

■ 主要仕様

形式	色材供給方式	噴霧方式	ノズル口径 φ [mm]	容器容量 [ml]	最高吹付圧力 [MPa]	備考
HP-TH2	重力式	平吹き(丸吹き)	0.6	130	0.2	

空気調節ツツミで空気噴出量が調整できます。

■ 部品構成



No.	品名	数量
1	エアークャップ(平フキ)	1
2	エアークャップ(丸フキ)	1
3	キャップリング	1
4	ノズル	1
6	ヘッド	1
6-1	ヘッドOリング	1
9	ニードルバックネジ	1
10	ピストンOリング	1
12	エアバルブセット	1
12-1	ジョイントOリング	1
13	ジョイントスリーブ	1
14	バルブプロット	1
17	トリガー	1
20	ニードルチャックセット	1
23	ニードル	1
24	ニードルメネジ	1
25	プリセットキャップセット	1
25-1	プリセットキャップ	1
25-2	プリセットハンドル	1
27	クウキリョウチョウセイツツミ	1
27-1	Oリング	1
29	センターボトル	1
29-1	Oリング	1
32	スバサ	1
35	スライドカム	1
36	スライドカムパネ	1
40	トリガー止めネジ	1
41	グリップ	1
42	グリップ止めネジ	1

◆印は、消耗部品です。

◎開封時、破損や欠品がないことを確認してください。

◎欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店または当社支店・営業所までご連絡ください。

■ 安全にご使用頂くための警告事項

警告

火災と爆発

- 吹付作業場は、火気厳禁。
・色材は引火性があり火災の危険性があります。
(ラッカー、セラックスニスなどの有機溶剤系)
・たばこ、点火、電気機器等、引火の恐れがあるものは、必ず避けた所でご使用ください。
- 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しない。
化学反応により、本体(アルミニウム部分)にクラック、溶解が発生します。
不適合溶剤: 塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、四塩化炭素、トリクロロエチレン、1,1,1トリクロロエタン 等



機器誤用

- ネイルアート、ボディアート等の専用色材で吹き付けする用途以外、人体や動物に向けて絶対にスプレーしない。目や皮膚の炎症、人体への危険があります。
- 最高吹付圧力以上のご使用は絶対に避けてください。エアーブラシが破損・破裂し非常に危険です。
- 洗浄、分解、保守作業をする前および作業中断時は、必ず色材と空気の圧力を逃がす。圧力が残っていると、誤動作、洗浄液の飛散により人体に危険があります。圧力を逃がす方法はエアーブラシへの圧縮空気の供給を停止し、トリガーを軽く引くことにより行います。

人体保護

- 吹付作業は、換気扇等を使用し換気の良いところで使用。換気が不十分だと色材の吸い込みによる健康障害や引火の危険が増えます。
- 常に適切な服装または保護具を着用。(眼鏡、マスク、手袋)
目や皮膚に洗浄液等がつき炎症を起こします。目や皮膚に異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。



その他

- 製品の改造はしない。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。
- 食品用や化学薬品用には使用しない。色材通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性がありま。

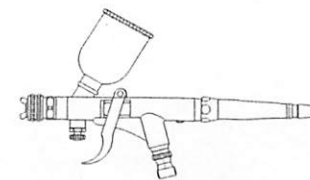
■ 使用方法

● 接続方法

注意

- エアーフィルタを通した圧縮空気を使用してください。作業に使用する空気が汚れていると吹付不良を起こします。
- 購入後初めてご使用になる際は、色材通路内部の防錆油を取り除くため、洗浄液を吹き内部の洗浄を行ってください。
- エアーホース、色材容器は、エアーブラシにしっかりと固定してください。
- エアーホースの外れ、容器の落下により、人体に傷害を起こす可能性があります。

- エアーホースは、エアーブラシ専用の細いホースを使用してください。Φ2×φ4mmチューブ(HPA-SH32)等
 - 吹付圧力は、0.10~0.20MPaにて使用します。一定圧力の空気を取り出すためには空気減圧弁、空気圧縮機から出る水、油、塵埃を除去するためにはエアーフィルタを使用してください。
- ※ HPA-LJ(ロングジョイント)と一緒にご使用いただくとグリップ感が向上します。



別売り
option

エアーホース
air hose

空気減圧弁
air regulator

エアーフィルタ
air filter

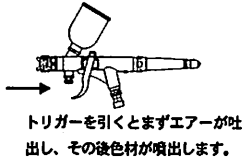
空気圧縮機
air compressor

●吹付方法

重 要	
・ノズルが詰まる場合がありますので、色材を細かい紙で充分ろ過してから使用してください。 ・ノズルキャップ、ノズルの内径には、絶対キズを付けないでください。噴霧状態が悪くなる原因となります。 ・種類の異なる色材(例:塗料と染料)を混ぜると色材の粘度が上がリ、吹付不能となりますのでご注意ください。	

- 使用前にニードル止めネジをゆるめ、ニードルがノズルに当たるまで静かに押し込み、ニードル止めネジを再び締めおきます。洗浄液をカップに入れ、色材通路を洗浄してください。
- 塗料容器に色材または塗料を入れ、試し吹きを行い空気量、塗料噴出量、パタン幅を調節します。
～調節方法～

- 吹付空気圧力は塗料の粘度、性質により異なりますが、概略0.1～0.15MPa [1.0～1.5kgf/cm²]の範囲に設定します。
- 吹付距離は平吹き100～200mm、丸吹き1～200mm範囲でできるだけ近づけて塗装してください。



■保守・点検

●保守

△警告

・安全にご使用いただくための警告事項の機器誤用3項に従い、エアークロの圧力を完全に逃がしてから作業してください。圧力が残っていますと、誤動作、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
 ・十分理解され、熟達された方が行ってください。

保守時の作業手順	重 要
1. 残った色材または塗料を他の容器に移した後、塗料通路及びエアークロキャップセットの洗浄を行います。塗料通路の洗浄は少量の洗浄液またはシンナーを吹き付けて行います。	1. 洗浄不良はパタン形状や粒子の不具合の原因となります。
2. ニードルを引き抜き、付着物を取り除きます。洗浄後はニードルがノズルに当たるまで戻します。 ・各部の洗浄は、洗浄液で濡したブラシで行い、ウエス等で拭き取りま	2. エアークロ全体をシンナー等の液に浸さないでください。長時間浸漬した場合、構成部品の損傷の原因となります。なお、洗浄時にはエアークロキャップ、塗料ノズルの各噴出穴及びニードルは絶対にキズを付けないでください。
3. 分解する前には塗料通路内部を十分洗浄します。	3. 塗料ノズルを外す時は、シート部保護のため引金を引き、ニードルを引いた状態で行ってください。塗料ノズル先端V溝部は落下やぶつくて変形させないように充分に注意してください。また、逆に塗料ノズルの先端で手指を傷付けないように充分に注意してください。

●点検

点 検 箇 所	部 品 交 換 基 準
1. キャップおよびノズルの各穴の通路	・つぶれ、変形がある場合
2. パッキン、リング類	・変形、摩耗の場合
3. ノズル、ニードル間のシート漏れ	・ノズル、ニードルの洗浄を十分行っても、漏れがある場合交換 ・ノズル交換の際、ノズル専用スパナを使い、加減しながら適度に締め付けてください。他の工具の使用は、ネジ折れや芯狂いの原因となります。

●故障と対策

状 況	発生箇所	チェック箇所	原 因	対 策			
				締 め 増 し	調 整	洗 浄	部 品 交 換
色材漏れ	エアークロ先端部	ノズル ~ ニードル	シート面のゴミ・キズ・摩耗			○	○
			ノズル締め付け不適	○			
		ニードルパネ ~ スプリングケース	ニードルパネのヘタリ				○
			ニードルパッキンネジのゆるみ	○			
		ニードル ~ ニードルパッキンネジ	ニードルへの色材固着によるニードル戻り不良		○	○	
	ニードル止めネジのゆるみ		○				
トリガー部	ニードルパッキン	ニードルパッキンのキズ、摩耗				○	
		ニードルパッキンネジのゆるみ	○				
色材出ず	エアークロ先端部	ノズル	穴の詰り、ゴミ、固着		○		
		ニードル止めネジ	ゆるみ	○			
		エアークロキャップ	内部の汚れ			○	
		ニードル	先端色材固着				○

●不具合パターンと対策

パ タ ー ン	原 因	対 策
息切れ	1) ノズルと本体のテーパースト間より空気が混入。 2) カップセット取付口よりの空気の混入。	1) ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。尚、シート部にキズがある場合は塗料ノズルを交換してください。 2) 取付口の締付けを確かめ完全にしてください。
三日月	1) 角孔(キャップ先端の角部分(突起部)にあいている孔)に塗料等の固形物が詰まり両角孔からの空気の強さが異なる。	1) 角孔の固形物を除去してください。この際、掃除用ブラシを使用し金属類のものは使用しないでください。
かたより	1) ノズルの外周及びエアークロキャップ中心に固形物が付着している。又はキズがある。 2) ノズルの取付けが悪い。	1) ゴミ・固形物が付着している場合は、除去してください。又、キズがある場合は、その部品を交換してください。 2) ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。
中くびれ	1) 塗料粘度が低すぎる。 2) 塗料噴出量が多すぎる。	1) 塗料原液を追加し、粘度を高目に調整してください。 2) プリセットハンドルを右に回し噴出量を少なくしてください。
中高	1) 塗料粘度が高すぎる。 2) 塗料噴出量が少なすぎる。	1) うすめ液を追加し粘度を低目に調整してください。 2) プリセットハンドルを左に回し噴出量を多くしてください。
ス ッ ト	1) ノズル・ニードルのシート不良。 2) 一段吹き(空気のみ噴出)代の減少。 3) エアークロキャップ内部の塗料汚れ。	1) 洗浄又は、ノズル・ニードルのセット交換をしてください。 2) エアークロキャップの洗浄をしてください。

■保証と修理サービス

- ・保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- ・万一、故障の場合は、お買いあげの販売店または当社支店・営業所までご連絡ください。保証期間中は、無償修理いたします。
- ・本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんのでご了承ください。
- ・次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。
 - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
 - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
 - ・消耗品の交換・修理
 - ・天災、地震、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
 - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
 - ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- ・保証は日本国内においてのみ有効です。

製品に関するお問い合わせ、ご意見・ご希望等ございましたら、当社エアークロチームまでご連絡ください。

アネスト岩田株式会社
ANEST ROCK
 〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176
 塗装機部エアークロチーム TEL 045-591-1118